

第46回亀山市都市計画審議会での主な意見と対応

区分	No.	意見	対応
都市マスタープラン	1	地域の実情を踏まえ、公共下水道等の都市施設の整備を進めていくべきである。	公共下水道については、生活排水処理アクションプログラムに基づき、効率的・効果的な整備を推進します。
	2	人口分布や年齢構成等を踏まえた整備方針の検討が必要である。	人口フレームにおける将来推計人口や年齢3区分別人口比率の状況等を踏まえつつ、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方による暮らしやすいまちづくりを進めます。また、参考として、年少人口と公園の配置状況を裏面に掲載しています。
	3	将来の見通しが困難である中で、計画には中間見直しを行う等の記載が必要である。	第11章「計画の推進と管理」に、PDCAサイクルによる計画の評価・検証について記載しました。
	4	総合計画や立地適正化計画だけではなく、他の分野別計画との関連も整理すべきである。	第1章「計画の大綱」に、関連する分野の計画について記載しました。
	5	将来都市構造図に鉄道だけではなくバス路線も位置付けるべきである。	将来都市構造図に、鉄道に加えバス路線のイメージを明示しました。
立地適正化計画	6	災害リスクの存在と誘導区域設定との関連について、十分な説明が必要である。	第8章「防災指針」の4. 災害ハザードからみた誘導区域見直しの考え方に説明を追記しました。
	7	子育て関連施策や公共交通と立地適正化との関係について、整理が必要である。	都市機能誘導区域における誘導施設において就学前教育・保育施設の再編方針との整合を図るとともに、第9章「公共交通ネットワーク」に、公共交通ネットワークの役割等について記載しました。
	8	誘導施策を区域別に記載することで、より具体性が高まるのではないか。	居住を誘導する施策については、施策毎に想定される居住誘導区域を記載し、施策と区域の関連を明記しました。

(参考) 年少人口と公園の配置状況

凡例



 行政界



☐ 用途地域界



● 総合公園



● 地区公園



● 自然公園



● 街区公園



● その他の公園

年少人口 (R7)



 200人未満



200人以上400人未満



400人以上600人未満



600人以上800人未満



800人以上

